

自動車保険だより

中面特集「加入者をたずねて」
町田編



小田急線鶴川駅北口から歩いて20分ほどの旧白洲邸（武相荘）。棟門の横にある納屋風の建物に展示されている白洲次郎が愛用した当時のアメリカ製自動車1916年型PAIGE（ページ）Six-38フリートウッド製5座席ツーリングカー。

十五年以上、一緒に山を登り続けている先輩がいます。全国の山を回り続けてきました。「登りづらい山」を目標として、石垣島や小笠原父島、母島の山に行ったり、知る人ぞ知る千葉県最高峰、愛宕山を登ったりもしました▼さすがに離島には船や飛行機で行くしかありませんが、ほとんどの山には車で行きました。自動車は移動手段であると同時に、車中泊をする際には心強い宿泊施設にもなってくれました。登山ついでに南魚沼の稲作地帯の風景や、桜島の噴火の瞬間など、授業の教材となる映像も撮影することもできました。とても多くの思い出や学びができました。これからもでき続けるのだろうと思っています。先輩には感謝しかありません▼しかし、これだけお世話になっていながら、私は普段自動車に乗らないし、自動車を持っていません。教習でしか運転をしたことがありません。こんなにお世話になっておきながら、登山旅行の際は、自動車の運転は先輩に頼りきりなのです。申し訳なさを感じつつも、きっかけが見つからずに、ハンドルを握らないままになってしまっています▼今年度こそ都教組自動車保険に入れるようなライフスタイルになることを、家族も期待してくれています。



東京都教職員組合
副委員長

丸地 一矢

第9回

加入者を たずねて

～町田編～



今回は、町田の共済カフェに伺いました。

新任の方も含め大勢の方が集まり、

お茶と洋菓子で和やかにカフェのオープンです。

都教組共済から

タルトのプレゼントと

共済説明と加入の訴え

共済カフェには、事前申し込みで、銀座の人気店「キルフェボン」のタルトが届けられます。参加者のみなさんは、ご自分が希望したタルトを手に着きます。



最初に、都教組共済の平間さんから、共済制度の歴史や給与の仕組み、続いて「あんしん3点セット」の説明と加入の訴えがありました。特に、総合共済については、さまざまな祝いやお見舞いの給付があり、退職時には掛金全額が戻るなどのメリットがあることを説明し、重ねて加入を訴えました。

教職員を守る

特別な事故対応

続いて、桜保険の龍所員から教職員賠償責任保険、自転車保険と自動車組自動車保険では、事故で加害者の立場になった場合、被害者救済に全力を挙げた上で加入者である教職員を守ること。

さらに、一般的な保険の対応は民事責任のみの対応ですが、厳しい処分規定にさらされる教職員の様々な責任（刑事、道義上、職務上、行政上の責任）に全面的に対応して、教職員を守ることが話されました。

団体抜割引と

親切丁寧な対応がおすすめ

参加者からは、「都教組自動車保険は団体抜割引があつてお得」「何回か物損事故でお世話になったが、桜保険

町田 ミニ散歩



- 1 薬師池公園の「自由民権の像」 明治期の自由民権運動の意義を未来に継承していくシンボルとして作製。
- 2 薬師池の名前の由来である野津田薬師堂とシンボルの大イチョウ。
- 3 町田ぼたん園内にある「自由民権の碑」 自由民権家の石坂昌孝の長女・美那と詩人北村透谷が出会ったゆかりの地。
- 4 野津田の民権家村野常右衛門が資材を投じて建てた凌霜館跡に建てられた「自由民権資料館」。
- 5 「絹の道」と刻まれた石の道標 小田急線町田駅南口の道沿いに立つ。
- 6 旧白洲邸「武相荘」の茅葺屋根の母屋。現在は、ミュージアムとして当時の様子を展示している。
- 7 町田の米軍機墜落事故(1964年4月5日)で犠牲になった母子像の記念碑 原町田4丁目の芹が谷公園入口隣りの集合住宅の敷地に仮設置。

14号の「八王子ミニ散歩」で紹介した「絹の道」は、町田を経由して横浜港につながります。町田は、その中継地として栄え、絹や物資だけでなく新しい文化、思想などの交流も盛んにおこなわれました。その一つが当時の自由民権運動でした。町田では多くの運動家が輩出され、活躍しました。「絹の道」は「自由民権の道」でもあったのです。

の親切な対応はおすすめ」との発言がありました。
平間さんからも、「私が支部書記長の時、組合員の重大事故で、被害者や警察にも丁寧な対応をしていただき、

教職員の身分を守ることができました。教職員なら、断然、都教組自動車保険が安心です」と話されました。
カフェ終了後、さっそく総合共済への加入がありました。

自動車保険加入者にインタビュー

カフェの後、お二人にインタビューさせていただきました。

丁寧な相談に
救われた



野田さん(仮名)

30代で車を購入してすぐ入りました。2台目、知らずに事故車を購入してしまい(言い訳?)、対自転車の人身事故を起こしてしまいました。桜保険さんの事故対応はとてつもないで、被害者への対応の仕方も親切に教えてくれました。
自転車保険では、小学生の息子が転んで腕を骨折した時に、通院した日数分の保険金が下りてありがたかったです。

団体割引で
安いので切替えました



首藤さん

都教組自動車保険に入ったのは、団体割引があつて安くなるので、同じ保険会社でしたが切り替えました。駐車場つぶれたり、曲がり角の塀にこすったりと車はでこぼこですが、桜保険さんには電話一本で親切にアドバイスしてもらい、面倒な書類も少なく済んで助かっています。

読者の コーナー

読者コーナーの投書を嬉しく拝見しました。でも、何よりも編集者の凄さです。よくありそうな事故例ですね。予備知識として、とてもありがたいです。先日、共済カフェしました。ケーキが好評でした。
(宇田川 耕史様)

私も「こうして事故を解決」のように、桜保険さんに間に入っていただき助かった経験があります。本当に助かりました。
(S・H様)

共済カフェやってみようと思いました
(O・A様)

共済カフェ、楽しそう。
(櫻田 春彦様)

ヒントは、
ホームページを
見てね。

桜保険 検索

100名様に
1,000円分の
図書カードを
プレゼント!

今回の クイズは こちら

表紙で紹介した白洲次郎・正子夫妻の邸宅は武相荘(ぶあいそう)と名付けられました。この名の由来は、「無愛想」とかけて、この地が武蔵と〇〇の境にあることからつけられました。その〇〇の地名は何でしょう。下記の3つの中から選び番号でお答えください。

①愛川 ②相原 ③相模

*クイズおよび抽選の実施者は東京都教職員組合・東京都障害児学校教職員組合です。

■応募締切: 2024年10月31日(木)当日消印有効

■応募方法: 郵便ハガキに、クイズの答えと郵便番号・住所氏名・ご意見・ご感想をご記入の上、桜保険事務所までご応募ください。

■Webでの応募方法: グーグルフォームによる応募となります。

●スマホの場合は、右記QRコードから。

●パソコンの場合は、当社ホームページの最新ニュースの「自動車保険だより18号のクイズ応募はこちらから」からご応募ください。

■抽選・発表: 正解者の中から厳正な抽選のうえ、当選者に図書カードを発送し、発表とかえさせていただきます。

■注意事項: いただいたご意見を自動車保険だより作成のために利用させていただくことがあります。いただいたご意見を紙面に掲載させていただくときには氏名を表示させていただくことがあります。

※お客様の個人情報は厳重に管理し、商品の抽選・発送・お問合せにのみ使用します。

■送付先: 〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17桜保険事務所「クイズ係」



前回の答えは「田無」でした

家族がケガをしちゃった!!

この前、うちの子がうっかり赤信号で道を渡って車にはねられてケガしちゃったんだ。相手の保険会社は何も動いてくれないんだね。。

それは大変だったわね。。ご自身の自動車保険の人身傷害補償にはちゃんと「車外補償」はついてるの?

自分の保険だけどよく知らないんだ。。車外補償ってなに?

都教組・都障教組自動車保険は家族のケガの時も安心だよ!

車の保険のお話 (人身傷害補償編)

お知らせ

いつもご愛読いただきありがとうございます。自動車保険だよりの発行も18号で9年目となりますが、この間の郵送料の高騰などのため、残念ですが発行回数をこれまでの年2回から年1回にさせていただきます。契約者のみなさんへの情報提供につきましては、ホームページの最新ニュース等の充実でカバーいたしますので、ご理解いただければ幸いです。次回発行予定は、2025年8月を予定しています。

投稿大募集

写真やイラストの投稿をお待ちしています。採用された方には謝礼をお送りします。投稿方法は郵送かメール(dengon@sakura-hoken.co.jp)で。



編集後記

「ミニ散歩」の写真撮影はお天気に恵まれ助かりました。町田市は、自然に恵まれた公園も多く、市立国際版画美術館など紹介できなかった所もたくさんあります。ぜひ訪れてみてください。